

No.259

春の嵐が去った後、首都圏では桜が満開になりました。4月7日、私たちの鹿島製鉄所では、昨年は東日本大震災の影響で中止となった「すみきんさくらまつり」が2年ぶりに開催されました。当日は、好天に恵まれ、従業員と地域の皆さま約1万人が訪れ、満開の桜を楽しみ、みんなの笑顔も満開でした。

今月のマンスリーレビューは、関係会社リンテックスのグローバルな活躍が表彰された話題をご紹介します。3月1日は日野自動車殿から、4月5日にはダイハツ工業殿から受賞しています。

お客さまからの表彰は大変励みになります。これからもお客さまにご満足いただけるような技術開発、営業活動に取り組んでいきます。

今月、私たちは、300人以上の新入社員を迎えました。希望に満ちあふれる新しい仲間とともに、住友金属はますます飛躍していきます。



鹿島製鉄所で開催された「すみきんさくらまつり」の様子

●リンテックスが連続表彰をいただきました

日野自動車殿とダイハツ工業殿より受賞

私たちの関係会社のリンテックスは、自動車用のスチールホイールを製造・販売しています。

中国では2006年に広州に子会社設立、インドなどでは現地ホイールメーカーに技術支援し、お客さまの海外展開や現地調達に対応したグローバルな供給体制を整えています。

日野自動車殿の仕入れ先総会（3/1開催）で、海外での技術支援をご評価いただき、新設の「グローバル貢献賞」を、600社以上の取引先の中からリンテックスが受賞しました。これは、リンテックスの技術指導で、海外の日野自動車グループ会社殿が大型スチールホイールを現地調達できたことを評価いただいたものです。

またリンテックスは、ダイハツ工業殿の仕入れ先総会（4/5）で、「VE* 改善貢献賞」と「品質優秀賞」の二つを受賞しました。対象となる約300社の中でダブル受賞したのはリンテックスだけです。

リンテックスは、軽くて空気抵抗の少ない車体でハイブリッドカー並みの低燃費を実現する「ハイブリッド、電気」に続く第3のエコカー「ミラ・イース」に使われる超軽量ホイールを開発しました。リンテックスは設計段階から参加し、私たちと共同開発したデジタル設計技術を駆使して、軽量化限界のスチールホイールを開発し、この業績に対して、「VE改善貢献賞」を頂きました。

「品質優秀賞」は、2009年度に次ぐ二度目の受賞で、「生産改革活動（SKプロジェクト）」による大幅な不良率低減をご評価いただきました。

私たちはこれからも、リンテックスとともにお客さまにご満足いただけるよう、技術開発、製品の提案そして品質向上に取り組んでいきます。

* VE：Value Engineeringの頭文字（価値工学）



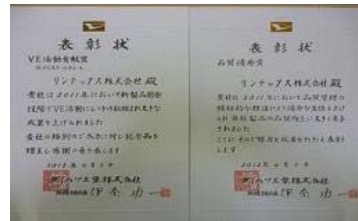
リンテックス
代表取締役社長 濱田 重行



日野自動車殿からいただいた感謝状



左：ダイハツ工業殿
社長 伊奈 功一氏
右：リンテックス
常務取締役 三由 純彦



ダイハツ工業殿からいただいた盾と表彰状